参加無料

八雲総合病院

地域医療講演会 Vol.2

テーマ 体にやさしい『腹腔鏡（ふくくうきょう）手術』について

とき 平成 29 年 8 月 7 日（月）18:30（1 時間程度）

ところ はぴあ八雲 コミセンホール（１階）
八雲町本町 110 番地 1　電話（0137）68-2228

講師 八雲総合病院外科医長　三浦　巧

【三浦医師プロフィール】
旭川医科大学卒業
（平成 16 年卒）
専門分野：消化器、一般外科、内視鏡手術、乳腺
学会認定資格：日本外科学会外科専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医、検診マンモグラフィー読影認定医、Infection control doctor

腹腔鏡（ふくくうきょう）とは、お腹の中（腹腔）を見ることができる内視鏡のことで、これを用いた手術が「腹腔鏡手術」です。

この手術のメリットは、開腹手術に比べて明らかに体への負担が少ないことです。傷が小さいことにより、術後の痛みが少なく、回復も早くなります。傷が小さいことは見た目のよさにもつながってきます。
お腹の中が空気にさらされないため、術後の腸の動き出しが早くなり、食事を摂ることも早くできるようになることが理由の一つです。

当院の強みは、腹腔鏡手術を受けられること、手術後のリハビリ、ＮＳＴ（栄養サポートチーム）による回復促進が可能で、北海道大学病院及び札幌市や函館市をはじめとした道内関連施設と連携した医療を提供できることです。

これらをわかりやすく、皆様にお伝えしたいと思います。
会場でお会いできることを楽しみにしています。

どなたでもお気軽にお越しください

主催　八雲総合病院（主管：外科）
お問い合わせ☞八雲総合病院 経営企画課（0137）63-2185